



あゆみ



NPO 法人ユーアイやちよ
 276-0034 八千代市八千代台西 8-16-1
 TEL047-482-4109 FAX047-482-4179
 E-mail ui-yachiyo@mocha.ocn.ne.jp
<http://ui-yachiyo.sakura.ne.jp>

“今、起こっている事を感じる力”を大事にしていこう

コーディネーター研修会 平成 29 年 9 月 2 日(土) 千葉県助けあい協議会

参加者は自治会から立ち上げた助け合い組織や、長い間、助けあい活動のみの団体、また、介護保険などの制度事業を並行して行っている団体（当法人も）の会員と、淑徳の学生も共に、学ぶ場となりました。在宅サービス提供者の私たち（ヘルパー、サービス提供責任者、ケアマネ）誰もが立ち止まって考えたい内容でした。

- ・助け合い、お互い様、放っておかないなど、地域の相談援助活動の経験を重ね、人々の生活すべてに関心を寄せてきたのは私たち！
- ・介護保険制度の包括的なケアシステムをどう作っていくか政策は絵にかくことはできるが、実践するのは私たち！
- ・赤ちゃんから、高齢者まで、個人も家族も地域社会の支援体制も「総合的なシステムの必要性」に早くから気づき必要性を感じているのは私たち！
- ・私たちは、今、起こっている事例から読み解く力を身につけ、個別性と地域づくりを進めるために日々の実践事例をその現場から一度離れた場所で「引っかかる」癖をつける



引っかかりの理由を他者に説明する事ができる



それを受け止めどうするかを自らの力でチームに伝え、話し合うことができる。
 それが事例検討の第一歩！

研修から、読み解く力とは、相手に関心を持ち、受け入れることなのでしょう！ 山下先生の具体的で簡単な事例から、読み解く力をまざまざと感じさせられました。

山崎タキヨ

“元気なからだで！ ころ元気に！”

訪問介護フォーラム 2017 平成 29 年 9 月 30 日 (土)



当日は、朝 10 時から夕方 4 月時まで千葉県社会福祉センターで密度濃く開催されました。

基調講演、全員参加の体操実演、グループワークと変化に富んだカリキュラムを真面目に忠実に受講し実演した結果、「ころとからだ」が相当に蘇生されたことを実感しています。

淑徳大学鏡教授による講演は、地域包括ケアシステムにおける医療機関の重要性、或いは総合事業の問題点と今後の方向性等について詳細に解説され、各地域の活動を考える上で大変参考になるものでした。

また、体操実演とグループワークは、参加者同志が遠慮なく励まし合ったり議論し合ったりすることによって、担い手側が心身ともに元気であることが大切であるという福祉活動の原点を再確認させられました。

桃井 哲朗